

## 大型張ブロック (ポーラス平板型)

### 特長

- ①空隙を抑えたポーラスコンクリートを使用し、透水性に優れながら護岸の過剰な植生繁茂を抑制することができます。
- ②ブロックの明度は低く抑えられており、河川の周辺環境に馴染みます。
- ③法面の昇降がしやすく親水・維持管理・緊急避難に優れた護岸となります。
- ④直線的なラインで形成する幾何学模様が新しい護岸の景観を創出します。

護岸ブロック緩勾配規格選定一覧表  
トレッド

規格	コンクリート種類	ブロック質量(kg)	対応流速(m/s)	明度低減	法面の植生	水際の植生	背後地透水性
標準型	7号ポーラス	212	5.2	○	△	○	○
フラット型	7号ポーラス	229	5.4	○	×	△	○

×：期待できない  
△：ある程度期待できる  
○：期待できる  
設計対応流速は護岸勾配1:2.0・設計水深5.0mでの計算値です。

### 施工イメージ



### その他の配列パターン



#### ●間詰ブロック



間詰コンクリートの上に貼る、本体ブロックと同じ素材の平板です。色・質感を合わせられ、景観性に優れた仕上がりとなります。(オプション)

### 施工例

標準型

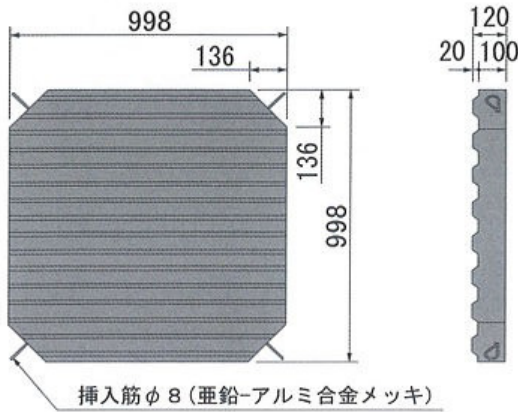


フラット型

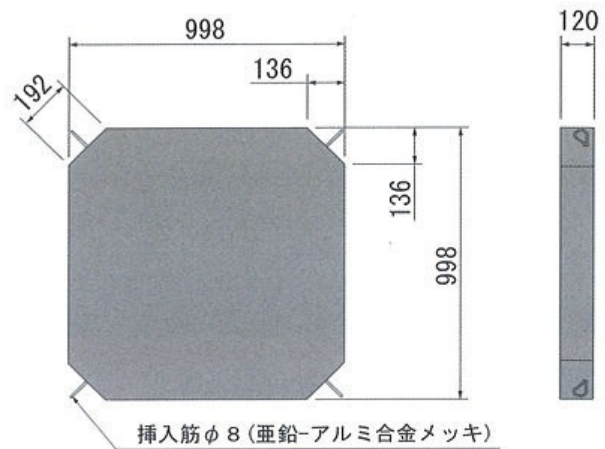


## 単体図

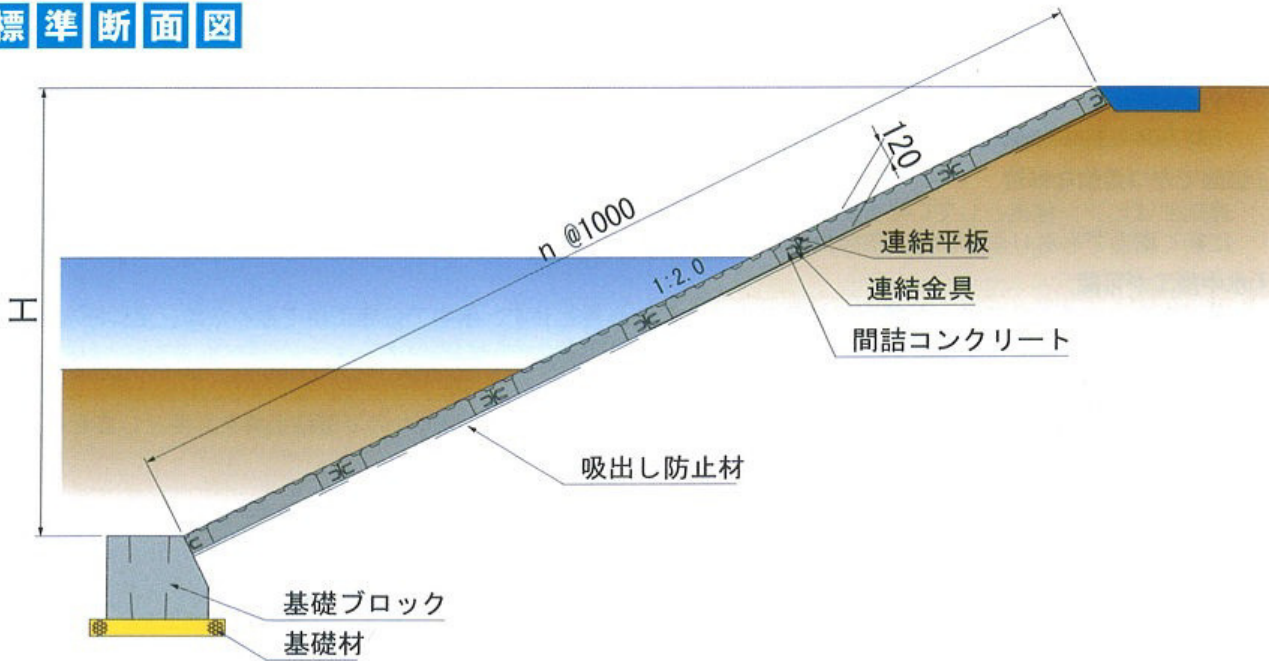
標準型



フラット型 ●表面に模様のないタイプです。



## 標準断面図



(mm)

呼び名	参考質量 (kg)	価格	寸法	間詰量 (m <sup>3</sup> /個)	使用個数 (個/m <sup>2</sup> )	備考
トレッド	212	10,000	998×998×120 (100+20)	0.004	1.0	
トレッド(フラット型)	229	10,000	998×998×120	0.005	1.0	

## 参考歩掛表

10m<sup>2</sup>当り

トレッド (個)	連結金具 (組)	世話役 (人)	ブロック工 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	クレーン25t (日)
10.00	10.00	0.10	0.20	0.10	0.20	0.10